

令和6年度 事業計画

内閣府による令和5年度の経済動向によれば、「我が国の経済は、コロナ禍の3年間を乗り越え改善しつつある。30年ぶりとなる高水準の賃上げや企業の高い投資意欲など、経済には前向きな動きが見られ、デフレから脱却し、経済の新たなステージに移行する千載一遇のチャンスを迎えている。他方、賃金上昇は輸入価格の上昇を起点とする物価上昇に追いついていない。個人消費や設備投資は、依然として力強さを欠いている。」とされています。

また、今年の「敬老の日」(9月18日)を迎えるに当たって総務省統計局から発表された統計(人口推計9月15日現在)では、「高齢者人口は1950年以降初めての減少、一方で総人口に占める高齢者人口の割合は 29.1%と過去最高、10人に1人が80歳以上となる、高齢就業者数は19年連続で増加し912万人と過去最多、就業者総数に占める高齢就業者の割合は13.6%と過去最高、65～69歳と70～74歳の就業率は過去最高」などとあります。

このような状況下にあつて、千葉県シルバー人材センター(以下「当センター」という。)においても、昨年度の会員数がコロナ禍前の令和元年度末と同程度となるなど、業績回復傾向がみられてきています。

シルバー人材センターには、基本理念である「自主・自立、共働・共助」に基づき、高齢者に働く場を提供することを通じて、生きがいの充実や福祉の増進を図り、高齢者の能力を活かした活力ある地域社会づくり、さらには健康の維持や生き生きと働ける社会を作る役割が求められています。

令和6年度は、コロナ禍からの回復の流れをさらに確実なものとし、市民等の多様化するニーズに的確に対応していくため、昨年度策定した「第4次基本計画」(以下「基本計画」という。)において定めた、「会員の増強」、「就業機会の拡大」、「安全・適正就業の推進」及び「事業推進体制の強化」の4つの基本方針に基づき、基本計画の2年度目として各種施策を積極的に推進してまいります。

特に、昨年5月に公布された、いわゆる「フリーランス法」の本年秋の施行を受けたシルバー人材センターの「契約方法の見直し」について、関係機関等との連携のもと、会員・発注者との調整に的確に対応するとともに、令和5年度の状況を踏まえ、基本計画に掲げる「重要業績評価指標(KPI)」の一部を前倒しした上で、関係機関及び市民や企業等のご理解とご協力をいただきながら、会員並びに役職員一丸となり2024年度目標値を達成し、当センターに課せられた役割を果たせるよう努めてまいります。

重要業績評価指標（KPI）の2024年度目標値

重要業績評価指標（KPI）	2024年度目標値
会員数	※ 2,250人
内女性会員数	※ 680人
入会者数	380人
退会者数	300人
就業延人員	
受託事業	202,400人日
派遣事業	19,800人日
契約金額	
受託事業	930百万円
派遣事業	100百万円
新規契約件数	
受託事業	1,200件
派遣事業	9件
重篤事故件数	0件
就業中傷害事故件数	5件
就業途上傷害事故件数	2件
賠償事故件数	6件

※基本計画に掲げる「重要業績評価指標(KPI)」の2025年度末目標数値を前倒し

1 会員の増強

(1) 入会の促進

公用車にセンター広告を表示するとともに、引き続き、市内全域の町会・自治会を対象とした「会員勧誘・仕事発注のためのリーフレット」の回覧を千葉市経由で依頼します。

フリーペーパー等を活用した広告掲載を行うとともに、関係団体の協力のもと、公民館等の市内公共施設へ広報誌や入会促進チラシを配架します。

ホームページにおいて、業務別に仕事内容を動画などで紹介するほか、情報発信の充実に努めます。

市内大型商業施設・ハローワーク千葉等で開催している、ブース開設による出張相談会については、引き続き、生涯現役応援センターと連携し年間100回超の相談会を開催します。

また、出張相談会の開催場所から離れているエリアについても、各区の社会福祉協議会(いきいきプラザ等)で開催されるイベントに年間5回程度参加します。

民生委員・児童委員協議会や千葉市老人クラブ等から依頼のある出前講座にも積極的に参加し、当センターの活動に対しての普及促進に努めます。

「一会員一勧誘運動」の取組を促進するため、千葉市や他都市センターで実施しているポイント制度などの仕組みづくりを検討します。

10月の普及啓発促進月間には、千葉市各区で開催される「区民まつり」や地域活動に参画し、PR活動を推進します。

(2) 退会の抑制

就業していなくても当センターの会員として在籍しているメリット等を調査し、会員として継続できる仕組みについて検討します。

入会後できるだけ早期に就業提供を行うほか、単発的な仕事について未就業者に優先的に声掛けを行います。

また、毎月1回の就業相談会や長期未就業会員の現況調査を引き続き実施し、会員情報の把握と的確な就業紹介に努めます。

(3) 女性会員の拡大と活躍の推進

公共施設等に女性会員募集のチラシを配架するほか、女性会の活動や講座開催の状況などをホームページ内の特設ページとして掲載するとともに、SNSからの配信を行います。

また、引き続き女性役員・女性会員の声を反映させた魅力ある講座等を開催し、女性会員の獲得に努めます。さらに、女性の活躍推進に係る組織の設置に向け検討を進めます。

(4) 会員相互の交流促進

昨年度、バンドとコーラスを統合し結成した、歌唱・演奏サークルについて、引き続き活動を支援するとともに、メンバーの増員に繋がるよう広報誌等で紹介します。

また、ほかの趣味等の集まりについても、広報誌やホームページで募集掲載します。

2 就業機会の拡大

(1) 就業開拓の強化

当センターで会員に人気のある職種を分析し得られた情報をもとに、就業機会創出員と協力し、会員のニーズにマッチした就業の新規開拓に努めます。

就業開拓用リーフレットや職種別チラシを市民の印象に残るレイアウトに変更し、イラストを多く使用した、明るい色合いや見やすいフォントを用いるなど、センターの特徴や強みが分かりやすい配布物とするよう努めます。

発注者からの受注申込について、電話や窓口による対面の受付だけでなく、ホームページからの受付も引き続き、実施します。

市政だより等広報誌でのPR活動や関係団体等へのチラシ配架、「町会・自治会向け回覧」を活用し、受注拡大に努めます。

登録会員が多く所在する地域等への効果的な受注獲得ができるよう、地方紙への折り込みチラシを活用した配布について検討します。

個人家庭からの潜在的な需要が多く見込まれる「隙間を埋める小さな仕事」の受注獲得に向け、個人家庭を対象に会員一人ひとりが営業マンとしてロコミ活動等を行う「一会員一就業開拓」を引き続き、実施します。

公的機関等からの受注を更に獲得できるように、千葉市等関係機関への積極的な営業活動を引き続き、実施します。

(2) 就業提供・マッチングの強化

会員一人ひとりのスキルや希望に応じたきめ細かな就業提供に資するため、会員の資格等を掲載した「(仮称)会員キャリア登録シート」の整備について、他都市センターの取組みを参考に検討します。

就業会員の確保が難しい職種や技能後継者の育成が急務な職種について、興味があるといった会員を掘り起こし、新たな職種にチャレンジ出来るような就業体験会や講習会を開催し、活躍の場の拡大に努めます。

未就業会員の減少を図るため、毎月、就業相談会を開催するだけでなく、長期未就業会員に対しても年1回、現況調査を実施し、一人でも多くの方に就業機会を提供するよう努めます。

なぜ就業出来ないか、どうすれば就業出来るのかなど、アンマッチングの事例を分析し、対応策を検討します。

(3) 労働者派遣事業の推進

継続的に受注している就業内容を再確認し、受託事業になじまない就業については発注者への説明を行い、派遣事業や有料職業紹介事業への切り替えを図ります。

また、人手不足分野において、発注者の指揮命令下で業務を行う派遣事業に対する社会的ニーズが高いことから、引き続き受注獲得にかかる営業活動を推進します。さらに、当センターで派遣事業にかかる独自のチラシを作成し、発注者へ周知および理解・協力を求めます。

(4) スキルアップの推進

発注者が安心して仕事の依頼ができるよう、職群班ごとに技術向上を目的とした講習会を引続き開催するとともに、外部講師を招いたマナー研修会を開催します。

職群班に所属していない会員に対して、技術・技能の向上やコンプライアンス研修等、積極的な実施に努めます。

また、研修会等への参加について、より多くの会員が参加できるよう「事務局だより」等において引き続き、周知を図ります。

(5) 発注者の満足度アップのための取り組み

発注者の満足度とニーズを把握するため、「アンケート調査」を引き続き、実施します。

また、調査結果を就業会員にフィードバックし、サービスの向上や技能改善の意識づけに努めます。

(6) 独自事業の推進

既存の独自事業の充実策について、該当する職群班と協議検討します。

新たな独自事業である「刃物研ぎ作業」について、作成したチラシを公共施設等に配架するだけでなく、地方紙の折り込み等によるPRを行い、受注拡大と会員育成（就業者の増員）に努めます。

また、地域の需要に合わせた独自事業の提案を募集し、検討します。

(7) 地域貢献活動の推進

これまでの地域の福祉サービスを担ってきたものをベースとして、さらに、貢献できるよう、高齢者世帯等の日常生活をサポートする「訪問サービス事業」の受注拡大に向け、あんしんケアセンター等の介護事業所への積極的な営業活動を実施します。

また、「ワンコインサービス事業」や「家事援助サービス事業」にかかわる就業会員がいない地域については、スポット的にチラシ広告を配布する等、会員募集を拡充します。

「空き家等管理安心サポート事業」について、引き続き、千葉市と連携し事業を推進するとともに、市外の空き家所有者に情報が伝わる広報手段について、検討します。

3 安全・適正就業の推進

(1) 安全就業の強化

安全パトロール点検表のチェックリストのチェック項目を見直し、安全パトロールを役職員、安全就業推進員ならびに安全就業指導員からなる3名体制で年24回以上実施し、引き続き、就業中の重篤事故0件とする安全就業の推進を図ります。

また、事故が発生した際には、担当職員および安全就業推進員が事故状況を

検証するとともに現地調査を行い、事故要因の分析や今後の対策について情報発信し注意を促します。

その他、就業途上の交通事故やつまづき転倒事故、自転車事故等を防止するため、千葉市ほか関係機関による安全講習を実施します。

(2) 安全意識の高揚

「ヒヤリ・ハット事例集」を全会員に配布し、事故事例を共有化し、事故に関する意識づけを行うだけでなく、各職群班においても講習会等で活用し安全意識の高揚を図ります。

さらに、事故に関する体験談を機関紙やホームページに見やすい記事として掲載します。

(3) 健康管理の推進

会員の健康管理、健康診断受診の促進や認知症予防等の啓発記事を「事務局だより」に掲載するほか、理学療法士による、「シニアの健康と元気」をテーマとした、「運動不足の解消」、「転倒事故の防止」や「認知症予防」等の簡単で誰でも気軽にできる体操講習会を開催します。

(4) 適正就業の推進

新入会員に対し入会説明会において、「適正・就業ガイドライン」の趣旨説明を行うとともに、個別の就業提供の際に再度の周知を図ります。

また、新規発注者に対しては、就業機会創出員が詳細な依頼内容を訪問時に確認するとともに、適正就業ガイドラインの説明を行います。

固定的な就業となっている就業先について、就業機会の公平化や長期就業の是正を推進し、新たに就業を希望する他の会員とのワークシェアリングに努めます。

4 事業推進体制の強化

(1) 会員組織の充実

職群間の情報共有や連携強化を図り、職群班長連絡協議会の活性化に努めるとともに、会合を必要な都度開催し、各職群の現状や課題に対する取り組みを進めます。

また、外部講師を招いた技量向上の習得を目的とした講習会等を開催するほか、まだ組織化されていない同一就業のグループ化についても検討します。

併せて、職群班に属していない会員同士が繋がりのもてる、新たなコミュニティ等の構築について検討します。

会員の高齢化に伴い、どの職群班でも後継者不足が深刻化していることから、他都市センターの成功事例やより簡単に安全に作業できる機器の購入など、年齢を重ねても作業できる環境の構築を検討します。

(2) 多様な声を活かした事業運営の推進

職群班に所属しない一般会員の立候補による役員及び当センターの目的や業務に関連する機関・団体などの外部からの役員の登用を推進します。

また、女性の活躍推進に係る組織の設置と女性の視点に立った当センターの事業やイメージアップを検討します。

(3) イメージアップのための戦略的な広報活動の推進

シルバー人材センターの従来イメージからの転換や新たな魅力を発信するための調査研究を行うだけでなく、戦略的な広報の仕方についても協議します。

また、会員の意見等を取り入れたロゴマークやキャッチフレーズ等のシンボルデザインについて検討します。

(4) 事務局体制の充実

有期雇用職員を含めた事務局職員に必要な知識・能力等を持つ人材を育成するため、千葉市の外郭団体等の関係団体が主催する研修・講習に職員を積極的に参加させ、資質の向上に努めます。

また、他市センターが主催する交流会議等へ積極的に出席し、引き続き情報収集を含めた意見交換を行います。

事業の効率化・安定化に向けた取り組みとして、発注者の作業代金等の回収方法に口座振替を加える等により、職員が行う未収金回収業務の一部簡素化など、業務の見直しを図ります。

令和6年秋頃までに施行が予定されている、いわゆる「フリーランス法」に伴い、シルバー人材センターの請負・委任の形態で就業する契約について、契約方法の見直しを行う方針が示されていることから、会員への周知及び発注者との調整を的確に行います。

(5) 関係機関・団体等との連携強化

入会促進や就業開拓の推進を図るため、また、事業を円滑に進めるため、千葉市や全国シルバー人材センター事業協会、千葉県シルバー人材センター連合会等と緊密な連携を引き続き、維持します。